



令和6年度 東京都立松原高等学校定時制課程 学校経営計画

スクール・ミッション		
「人格の完成を目指し、有為な社会人を育成する」を目標とし、基礎学力を定着させる授業、社会とのつながりを一歩ずつ体感させるキャリア教育、近隣大学や地域、家庭等と連携した教育活動を通じて、社会の変化に対応し、様々な問題に対して課題解決ができる人材、社会の要請に応え社会に必要とされる人材を育成します。		
目指す学校		
本校の教育目標である「人格の完成を目指し、有為な社会人を育成する。」を実現するため、教職員を含む「チーム学校」としての力を結集し、次のような学校づくりに努める。 (ア) 社会人として必要な資質を備えた人材を育成する学校。 (イ) 社会の一員として責任ある態度で生きる力を育成する学校。 (ウ) 生徒や保護者からの期待に応えると共に、都民からも信頼される学校。 これらの実現のために、「スクール・ポリシー」も踏まえた以下の目標を設定し、達成に向けた方策に取り組む。更に、「しっかり、ゆっくり、一歩ずつ」を基本方針とした指導により「地域で一番面倒見のいい学校」を目指す。		
中期的目標と達成に向けた方策 (方策：①～⑦)	今年度の取組目標と達成に向けた具体的方策 (目標：①～⑦／方策：○)	具体的な方策に関する数値目標 (目標：①～⑦)
1 1 基礎・基本を確実に身に付ける指導 (学習指導) (1)「主体的な学び」の実現 (2)協働学習の充実 (3)探究活動の推進 (4)個別最適な学びの推進	ア 基礎、基本の定着（基礎学力の定着） ① 欠席をしない、課題等に取り組む、主体的に学ぶ姿勢、態度をはぐくむ。②小テスト、課題学習に、繰り返し取り組ませる。 イ 思考力・判断力・表現力の向上（知的好奇心、読書活動の充実） ① 自分の考えを文章にさせる。発表させる。 ウ 生徒一人1台端末の活用（生徒の興味・関心、わかりやすい授業） ① 授業時などにおける Teams、Forms 等を効果的に活用する。 ・協働学習の充実（主体的、対話的な学び） ① ペアワーク、グループワークを活用する。 ・探究学習の充実 ① 「総合的な探究の時間（人間と社会）」を活用した探究な学びの充実。 ・個別最適な学びの充実 ・継続的な学びの推進（発展学習中心） ・体験的、実践的な学びの推進 ① 授業前、放課後等の個別指導を実施する。	学校評価アンケート 学習に関する満足度 肯定的な評価 80%以上

2 自己の在り方・生き方を主体的に考える指導 (生活指導) (1) ルール・マナーの遵守、重視 (2) よりよい人間関係の形成、その育成	(補習・講習を活用した学習支援の充実) ② 長期休業中を利用した教員の講習・補習を実施する。③外部機関と連携した体験的な学習を実施する。 ・生活指導統一基準等に基づく指導の推進 ① リスペクト。思いやりと優しさをもった指導を徹底する。②各種調査(いじめ・体罰等)の実施と検証、いじめ体罰の根絶、その防止の徹底を図る。 ・部活動と学校行事での自他を認め、尊重し合う精神の涵養 ① 学校行事(スポーツ大会・文化祭など)を計画的に実施する。②部活動に積極的に参加し、生徒自らがそのよさや強みを伸長する機会を増やす。③学年学級経営の充実化を図り、生徒のよさを伸ばしていく。	部活動と学校行事への参加率 85%以上
3 社会の一員としての資質・能力を身に付ける指導 (進路指導) (1) 組織的なキャリア教育の推進 (2) 自立心と向上心の育成 4 安心・安全な学校づくり(学校運営) (1) 安全教育、健康教育の推進	・進路指導部と学年が連携した指導の充実 ① 進路指導部主導による計画的なキャリア教育を推進する。②全学年、生徒の面談指導(必要に応じて保護者含む)の充実を図る。③進路ガイダンスや上級学校訪問、ハローワークとの連携を充実させる。 ・希望する進路の実現 ① 進路面談、進路面接指導の充実を図る。②大学進学者等の総合型入試を見据えた小論文対策を充実させる。 ・自助、共助の精神の育成 ① 「学校健康推進計画に基づく学校保健指導の充実により、健康や体力の向上を目指す。②東京都児童生徒体力運動能力生活運動習慣等調査を実施する。 ・安全指導、健康指導の徹底 ① 保護者と連携による食事、睡眠、運動の大切	学校評価アンケート 進路に関する満足度 85%以上 【卒業時の進路決定率 100%】

(2) コンプライアンスを重視した業務遂行	さを理解促進する指導を行う。②交通安全（自転車通学のヘルメット着用の推奨）、情報モラル（SNS）の指導を徹底する。④「自殺対策基本法」等に基づく、生命尊重を重視した指導を行う。⑤性教育、がん教育を実施する。 ・都民に信頼される学校づくり ・説明責任を果たす業務遂行 ① 教職員（職員室と経営企画室）が連携した経営参画型の業務を遂行する。②効果的な予算の編成、執行を行う。③個人情報の適切な管理を行う。④校内美化（掲示物等を含む）を推進する。⑤リサイクル等の環境を配慮したゴミの分別、縮減を図る⑥新設、設備の適正な管理を行う。	
5 都民に向けた情報発信（学校広報） (1) 学校ホームページの充実 (2) 教育活動の広報	・計画的なホームページの管理 ① 学校ホームページの更新計画の策定、計画に沿った情報発信を行う。②学校見学会・説明会等を計画的に実施する。 ・松原の魅力（よさ）の発信 ① 上級学校説明会、出前授業等を実施する②母校訪問を実施する。	【学校HP更新 100 回以上】
6 質の高い教育の提供 (1) 授業力の向上 (2) 資質、能力の向上 (3) 働き方改革の取組	・授業改善の推進 他の教員の取組を自らの授業に取り入れる。 ・校内研修の充実 ①校内研修等とおし教職員が協同して、自校の教育課題の解決を図る。②デジタル技術を活用した教育の推進を目指す。 ・教職員の意識変革と業務改善 ① 学校閉庁日の徹底を行う。 ② 定時退庁日を設定する。 ③ 在校時間の縮減（月間 45 時間）によるライフ・ワーク・バランスを実現する。 ④ 男性の育児参画を推進する。	【相互授業参観 年間 2 回以上】

1 グラデュエーション・ポリシー

基礎学力と社会人基礎力を身につけ、社会の変化に対応し、自らを変え続ける力を持てるように、生涯を通じて自ら学び、文化・スポーツに親しみ、地域社会への参加ができる大人になるために、つぎの三つの力を身につけさせる。

- ・計画を立て、仲間と協働して課題解決ができる力。
- ・基礎学力と社会生活の基本的なルールなどを守る力。
- ・急激な社会の変化に対応する力。

2 カリキュラム・ポリシー

- ・基礎学力の定着のために、ICTなどを活用し繰り返し学習を行う。
- ・主体的・対話的で深い学びの実現、急激な社会の変化に対応する力をつけるために、「総合的な探究の時間」や多くの授業などにおいて、教科横断的な学習課題を設定する。上級学校、企業など地域と協力して課題解決型の学習課題を設定し、ICTを活用した仲間との協働学習や体験学習を計画的に行う。

3 アドミッション・ポリシー

- ・基礎的・基本的な学力向上の為に学習や学校行事、部活動等に取り組み、自分の良いところを発見し、伸ばし、自らの希望する進路を実現しようとする生徒。
- ・学校内においては、周囲の人への思いやりや優しさを持ち、学校外においては、地域の人たちと交流して、ボランティア活動に取り組み、地域活動を企画提案しようとする積極的な態度を持つ生徒。